# 令和７年度　指定管理施設検証結果報告書

## PLAN

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設名 | 甲州市し尿処理場 | | | | 検証日 | 令和8年7月2日 |
| 所管課担当名 | 環境課　ごみ減量・リサイクル推進担当 | | 課長名 | 矢口成彦 | 作成者名 | 中村俊彦 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者 | 名称 | 株式会社メイキョー | | | | |
| | 代表者 | 代表取締役　功刀　茂夫 | | | | |
| | 所在地 | 甲府市徳行2丁目2番38号 | | | | |
| | 指定期間 | 令和3年（2021年）4月　～　令和8年（2026年）3月 | | | | |
| 管理施設の概要 | 施設所在地 | 甲州市塩山千野3136番地 | | | | |
| | 設置目的 | 昭和44年に、旧塩山市民の快適な生活環境の向上と環境保全のために適正な処理を図ることを目的に開設。合併後は、塩山地域及び一部の勝沼地域のし尿処理を行う。 | | | | |
| | 利用者 | 甲州市し尿処理場利用許可業者 | 施設管理体制 | 2名 | 開館日時間等 | 8：30　～　16：00<br>（土日祝日・年末年始・臨時休館を除く） |

| | | |
|---|---|---|
| 事業概要 | サービス提供の内容 | |
| | 指定管理業務 | （1）し尿処理場の管理運営に関する業務<br>（2）し尿処理場の施設及び設備の維持管理に関する業務<br>（3）前号のほか、し尿処理場の運営に関し、市長が必要と認める業務 |
| | 自主事業 | （1）施設周辺の環境美化活動 |

## DO

| 管理運営コスト推移（千円） | | 令和3年度（指定期間1年目） | 令和4年度（指定期間2年目） | 令和5年度（指定期間3年目） | 令和6年度（指定期間4年目） | 令和7年度（指定期間5年目） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 予算 | 指定管理料 | 35,340 | 43,090 | 34,840 | 36,640 | 45,640 |
| | 利用料金収入 | 7,260 | 7,260 | 7,260 | 7,260 | 7,260 |
| | その他収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理運営経費 | 42,600 | 50,350 | 42,100 | 43,900 | 52,900 |
| 決算 | 指定管理料 | 35,340 | 43,090 | 34,840 | 36,640 | 45,640 |
| | 利用料金収入 | 7,528 | 7,276 | 7,215 | 7,034 | 7,241 |
| | その他収入 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理運営経費 | 38,128 | 46,745 | 37,757 | 41,455 | 48,639 |
| | 収支 | 4,840 | 3,621 | 4,298 | 2,219 | 4,242 |

| 施設の稼動状況 | | 令和3年度（指定期間1年目） | 令和4年度（指定期間2年目） | 令和5年度（指定期間3年目） | 令和6年度（指定期間4年目） | 令和7年度（指定期間5年目） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 指標 | し尿処理量（ｋｇ） | 6,844,130 | 6,614,930 | 6,559,500 | 6,395,170 | 6,582,760 |
| | | | | | | |

| | |
|---|---|
| 活動結果 | 協定書および事業計画書に基づく効率的な運営を徹底し、施設の処理能力維持に努めた。老朽化対策としては、設備等の点検強化による随時修繕を的確に実施した。また、光熱費高騰に伴うランニングコスト抑制に向け、指定管理者による省電力化への改修を講じるなど、経費の削減に尽力した。 |

## CHECK

| 評価観点 | 評価（5 4 3 2 1）高 → 低 | 評価の説明 |
|---|---|---|
| （1）事業の運営 | 3 | 毎月のモニタリングを通じ、し尿搬入量、各機器の稼働状況、点検報告、周辺の臭気測定結果等の詳細を把握し、市と指定管理者が運営状況を緊密に確認・共有することで、協定に基づく適正な運営が図られた。さらに、自主事業として施設周辺の清掃を実施するなど、地域住民に配慮した環境美化活動にも継続して取り組んでおり、良好な管理運営が行われている。 |
| （2）施設の維持管理 | 3 | 日常点検および定期的な保守点検業務を計画的に執行し、故障等の未然防止と施設の長寿命化に尽力している。また、不具合に対する必要な修繕を的確に実施することで、処理能力の維持が図られており、総じて適切な維持管理が行われている。 |
| （3）収入支出 | 4 | 施設の耐用年数に基づき、機器の消耗度等を調査・検討することで、必要な修繕や業務委託における無駄な支出の抑制に努めている。また、光熱費高騰に伴うランニングコストを抑えるため、低額な電力供給業者への契約見直しや施設照明のLED化を迅速に行い、効果的な経費節減が図られている。 |
| （4）総合評価<br>優良　良好　妥当　要改善　不適 | 良好 | 総合評価の説明（施設所管課による一次評価）<br>し尿処理場は市民生活に直結する重要施設であり、恒久的な安定運営が求められている中、当指定管理者は、「施設の運営知識」と「設備の維持管理に係る技術」を十分に有しており、必要な修繕等を的確に行い、処理能力の維持に努めるなど、安定した管理運営を行っている。 |

## ACTION

評価結果に対する施設所管課の対応

| | |
|---|---|
| 当面の課題 | 平成15年4月に施設稼働を開始して以来、設備機器の故障等については、一部修繕により対処してきたが、23年が経過し、機器の交換や土木建築設備においても塗装補修等が必要となってきている。 |
| 課題解決への対応 | 脱水汚泥の搬出設備の更新として、令和8年度に工事設計をし、令和9年度に更新工事を実施する。<br>突発的な稼働機器及び設備の故障による業務停止を未然に防ぐために、引き続き指定管理者と協議し計画的な修繕等を行う。 |

二次評価（公共施設活用等検討委員会での総括意見）

・仕様書及び協定書のとおり適切に運営されている。
・施設維持管理については、定期的な保守及び計画的な修繕、更新がされている。
・継続した環境美化事業やLED化や電力供給業者の選定を適時見直すなど経費縮減が図られている。
・安定した運営が求められる施設であるため、事故等のないよう引き続き適切な施設の運営管理を行っていただきたい。